



# EVITA

TREATMENT HAIR COLOR

エビータ トリートメントヘアカラー 濃厚クリーム(白髪用) 早染めタイプ



**注意!** 今までにヘアカラーでかぶれたことのある方は、絶対に使用しないでください。

- ご使用の際は必ず最後までよく読んで正しくお使いください。
- ヘアカラーはまれに重いアレルギー反応をおこすことがあります。
- ご使用の際は毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行ってください。

1箱でショートヘア1回分が目安です。

- 今までにヘアカラーでかぶれたことのある方
- パッチテストの結果、異常があった方

下記までご相談ください。



株式会社カネボウ化粧品  
商品に関するお問合せや美容相談は  
☎0120-518-520

## ヘアカラーによるアレルギーのリスクについて

ヘアカラーによる「かぶれ」は、頭・髪の生え際・顔・首筋などに、かゆみ・はれ・赤み・ブツブツなどの症状がでることをいい、かゆみしか感じないこともあります。かぶれと気づかずに、またはかぶれの症状が軽いため使用を繰り返したり、症状が治まった後に再使用したりすると、次第に症状が重くなり、まれに「アナフィラキシー」という重篤なアレルギー反応(全身じんま疹、呼吸困難など)等が突然起こることがあり危険です。このようなかぶれの症状を経験された方は、絶対に使用しないでください。

## 1 使用上の注意 (ご使用前に必ず最後までお読みください。)

### 1. 次の方は使用しないでください。

- ① 今までに本品に限らずヘアカラーでかぶれたことのある方
- ② 染毛中または直後に、じんま疹(かゆみ、発疹、発赤)あるいは気分の悪さ(息苦しさ、めまい等)を経験したことのある方
- ③ 皮膚アレルギー試験(パッチテスト)の結果、皮膚に異常を感じた方
- ④ 頭皮あるいは皮膚が過敏な状態になっている方(病中、病後の回復期、生理時、妊娠中等)
- ⑤ 頭、顔、首筋に、はれもの、傷、皮膚病がある方
- ⑥ 腎臓病、血液疾患等の既往症がある方
- ⑦ 体調不良の症状が持続する方(微熱、倦怠感、動悸、息切れ、紫斑、出血しやすい、月経等の出血が止まりにくい等)

### 2. 使用前のご注意

- ① 染毛の2日前(48時間前)には右記の順に従って毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行ってください。パッチテストは、ヘアカラーにかぶれる体質であるかどうかを調べるテストです。テスト部位の観察はテスト剤塗布後30分および48時間後の2回行います。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化によりかぶれるようになる場合もありますので、毎回必ず行ってください。
- ② 頭皮以外には使用しないでください。本品は頭髪用の製品です。
- ③ 眉毛、まつ毛に使用しないでください。薬剤が目に入るおそれがあります。
- ④ 顔そり直後は染毛しないでください。皮膚が細かく傷ついているおそれがあり、刺激を受けやすくなります。
- ⑤ 染毛の前後1週間はパーマネントウェーブをかけないでください。髪を傷めたり、色落ちしたりすることがあります。

### 3. 使用時のご注意

- ① 薬剤は使用直前に混合し、直ちに使用してください。
- ② 換気のよいところで使用してください。
- ③ 必ず添付の手袋を着用してください。
- ④ 染毛中に入浴したり、染める前に髪をぬらしたりしないでください。汗や皮脂等で薬剤が目に入るおそれがあります。
- ⑤ 薬剤が顔、首筋等につかないようにしてください。薬剤がついたときは、直ちに水で洗い落としてください。
- ⑥ 薬剤や洗髪時の洗い液が目に入らないようにしてください。目に入ると激しい痛みを生じたり、場合によっては目が損傷(角膜の炎症等)を受けたりすることがあります。万一、目に入ったときは絶対にこすらずに、直ちに水またはぬるま湯で15分以上よく洗い流し、すぐに眼科医の診療を受けてください。
- ⑦ 染毛中に発疹、発赤、はれ、かゆみ、強い刺激等の皮膚の異常やじんま疹、息苦しさ、めまい等の症状が現れた場合には、直ちに薬剤をよく洗い流し、すぐに医師の診療を受けてください。
- ⑧ 染毛後に何らかの異常を感じた場合には、必ず医師の診療を受けてください。

### 4. 取り扱い上のご注意

- ① 混合した薬剤の残りは効果がなくなります。必ず洗い流して捨ててください。

### 5. 保管上のご注意

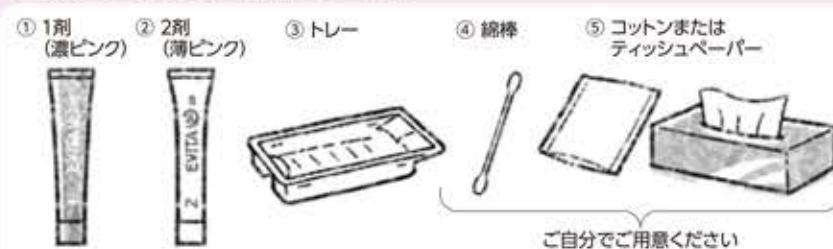
- ① 幼児の手の届かない所に保管してください。誤って飲んだり食べたりすると危険です。
- ② 高温や直射日光をさけて保管してください。

\* 幼児には使用しないでください。  
\* 認知症の方などの誤食を防ぐため、置き場所にご注意ください。  
\* 肌に異常が生じていないかよく注意して使用してください。肌に合わない時、使用中に赤み、はれ、かゆみ、刺激、色抜け(白斑等)や黒ずみ等の異常が出た時、直射日光があたって同様の異常が出た時は使用を中止し、皮膚科医へ相談してください。使い続けると症状が悪化することがあります。

## 2 皮膚アレルギー試験(パッチテスト)の手順

パッチテストは、ヘアカラーにかぶれる体質であるかどうかを調べるテストです。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化などにより突然かぶれる場合もありますので、**毎回必ず、染毛の48時間前**にパッチテストを行ってください。

### 1. 次のものを準備します。



ご自分で用意ください

### 2. パッチテスト用の混合クリームをつくります。

- 1剤のキャップをはずし、キャップ頭部の突起で1剤チューブの口に穴をあけます(十分にねじ込んでください)。軽く押しながら、**あずきつぶ大**の量をトレー上に出します。
- 次に、2剤チューブを軽く押しながら同量出します。
- 綿棒で混ぜ合わせます。



### 3. 腕の内側に塗って、48時間放置します。

- 混合クリームができたら、綿棒の先端につけ、腕の内側に10円硬貨大にうすく塗り、自然に乾燥させてください。
- そのまま触れずに48時間放置します(時間を必ず守ってください)。混合クリームを塗ったところは絆創膏等で覆わないでください。
- ★ 塗った部分は茶色などに着色しますが、パッチテスト終了後、通常の入浴により数日程度で落ちていきます。
- ★ 混合クリームが乾燥するまで、衣服につかないようにご注意ください。
- ★ 塗った部分が30分位しても乾かない場合は、ティッシュペーパーなどで軽くふき取ってください。
- ★ 正確な結果を得るために、48時間は、テスト部位をぬらしたり、こすったり、絆創膏等で覆ったりしないでください。入浴やシャワーは、なるべくひかえてください。やむをえない場合は、テスト部位をぬらさないようにご注意ください。



### 4. テスト部位の観察を行います。

- (混合クリーム塗布後30分および48時間後の2回)
- ★ 塗布部に発疹、発赤、かゆみ、水疱、刺激等の皮膚の異常があった場合には、手などでこすらずに直ちに洗い落とし、染毛しないでください。
  - ★ 途中、48時間以前であっても、同様の皮膚の異常を感じた場合には、直ちにテストを中止し、混合クリームを洗い落として染毛しないでください。
  - ★ **パッチテストの結果、異常があった場合には、商品に関するお問合せ先までご相談ください。**

### 5. 48時間経過後、異常がなければ染毛してください。

※ パッチテストをした部分は、テスト後や入浴時によく洗ってください。

## 3 使用前の準備

### 使用前の髪のお手入れ

- ★ シャンプーは、使用の前日までに済ませておきましょう。髪がとくに汚れている場合や、整髪料を多めに付けている時、一時着色料(カラーフォーム・ジェルなど)や金属粉などが髪についている時は、地肌を傷つけないように注意して十分に洗い流してください。
- ★ やむなく当日シャンプーする場合は、ご使用前に、髪を乾かしておいてください。髪がぬれていると、薬剤がたれたり、効果が弱くなる場合があります。
- ★ ヘアカラーの後にパーマをかけると色落ちすることがあります。パーマをかける方は、本品ご使用の1週間前までに済ませてください。
- ★ 髪が長い方や、パーマをかけている方は、髪のからまりや引っ掛かりを抑えるため、染毛前に髪をとかしておくことをおすすめします。

### 準備するもの

〈本品の箱に入っているもの〉



〈別にご用意いただくもの〉

- 汚れてもさしつかえないケープまたは大きめのタオル
- 水をはじく油性のクリーム
- 輪ゴム2本(手袋のずれ防止)
- 鏡
- 時計
- コットンまたはティッシュペーパー
- 新聞紙などの敷物
- タオル

### 染める前の身じたく

- 汚れてもさしつかえない前開きの衣服に着替え、首にタオルを巻いた上で、ケープまたは大きめのタオルをかけてください。
- 混合クリームが皮膚についても落としやすいように、水をはじくクリームを耳や額、えり足などの髪の生え際にうすくつけてください。水をはじくクリームが髪につくと染毛効果が弱くなりますので注意してください。
- ★ 皮膚に混合クリームがついた時は、水でしめらせたコットンまたはティッシュペーパーなどで軽くふき取ってください。



**注意!** 寒いと染まりにくいので、**暖かい場所(20℃以上)**でお使いください。

- 大切なご用など、お出かけ直前の使用はさけてください。万一皮膚に色がついてしまった場合を考えると、2~3日前までに染毛されることをおすすめします。
- メガネ、コンタクトレンズ、イヤリング、ピアス、ネックレス、指輪などは、はずしてください。
- 混合クリームが衣服、床、じゅうたん、壁などに付着すると落ちませんので、床などが汚れないように、あらかじめ新聞紙などを敷いてください。
- 入浴中の使用はさけてください。
- 金属製のクシやヘアピンなどは使わないでください。

※ 暗めの色に染めてある髪は、一度でその髪色より明るく染め変えることは困難です。  
※ 違う番号、色名の商品と混合しないでください。違う2つの色を混ぜても、その間の色にはなりません。

